



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファ

コード番号 3434 URL <http://www.kk-alpha.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木之瀬 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員

(氏名) 大谷 邦昭

TEL 045-787-8401

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	35,343	1.7	1,540	23.2	1,864	118.4	1,283	101.1
24年3月期第3四半期	34,763	△1.6	1,250	△24.3	853	△30.4	637	△34.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,430百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 108百万円 (△78.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	134.31	—
24年3月期第3四半期	66.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	39,900	19,519	47.6	1,988.24
24年3月期	38,901	18,463	46.0	1,871.24

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 18,992百万円 24年3月期 17,875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	13.00	—	17.00	30.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,500	△2.5	1,700	△21.3	2,100	14.3	1,100	2.5	115.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	10,200,000 株	24年3月期	10,200,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	647,348 株	24年3月期	647,348 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	9,552,652 株	24年3月期3Q	9,552,721 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信に關しましては、四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国では緩やかな回復傾向を維持しましたが、欧州での債務問題の長期化、中国及び新興国の経済成長の鈍化など、不安定な状況が継続いたしました。

日本経済は、世界景気の減速感を背景として低調に推移いたしました。年末における政権交代に対する期待感から、株式市況の持ち直しや、円安の進展が見られました。

当社グループの属する自動車業界では、北米、アジアにおいて生産台数が前年同期に比べ増加いたしました。また、日本ではエコカー補助金の効果等があり、生産台数は前年同期に比べ増加いたしました。

セキュリティ機器業界では、新設住宅着工戸数が堅調に推移し、個人消費はおおむね横ばいで推移いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高については、前年同四半期比1.7%増の353億43百万円となりました。利益面については、営業利益は15億40百万円（前年同四半期比23.2%増）、経常利益は18億64百万円（同118.4%増）、四半期純利益は12億83百万円（同101.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

自動車部品事業（日本）

自動車部品事業（日本）におきましては、海外への生産移管が進み、売上高は160億23百万円（前年同四半期比13.0%減）、営業利益は4億75百万円（同48.1%減）となりました。

自動車部品事業（北米）

自動車部品事業（北米）におきましては、主要得意先の生産台数が増加したことにより増収となりましたが、生産移管の遅れにより費用が増加していることから、売上高は66億77百万円（同7.9%増）、営業損失は4億83百万円（前年同四半期は営業損失4億51百万円）となりました。

自動車部品事業（アジア）

自動車部品事業（アジア）におきましては、生産効率の向上、合理化を進めたこと等により、売上高は133億21百万円（同23.4%増）、営業利益は13億13百万円（同86.6%増）となりました。

セキュリティ機器事業（日本）

セキュリティ機器事業（日本）におきましては、継続した電気錠の販売好調や、コインロッカーの販売及び、オペレーション収益が増加したこと等により、売上高は45億53百万円（同22.5%増）、営業利益は3億16百万円（同335.2%増）となりました。

セキュリティ機器事業（海外）

セキュリティ機器事業（海外）におきましては、売上高は1億20百万円（同3.8%増）、営業利益は34百万円（同277.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は223億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億27百万円減少いたしました。これは、原材料及び貯蔵品が9億29百万円、商品及び製品が4億29百万円増加しましたが、現金及び預金が21億76百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は175億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億26百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が12億83百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は399億円となり、前連結会計年度末に比べ9億98百万円増加いたしました。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は117億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億37百万円減少いたしました。これは、短期借入金が7億35百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が7億75百万円、賞与引当金が1億96百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は86億円となり、前連結会計年度末に比べ1億80百万円増加いたしました。これは、退職給与引当金が2億円減少しましたが、長期借入金が3億71百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は203億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円減少いたしました。また、有利子負債は99億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億63百万円増加いたしました。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は195億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億55百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が9億77百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は47.6%（前連結会計年度末は46.0%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により5億45百万円の増加、投資活動により24億35百万円の減少、財務活動により3億65百万円の増加となりました。また「営業活動によるキャッシュ・フロー」と「投資活動によるキャッシュ・フロー」との差額であるフリー・キャッシュ・フローは18億89百万円の支出となり、前年同四半期の3億28百万円の支出から15億60百万円の支出の増加となりました。

以上の結果、換算差額を含めた当第3四半期連結会計期間末における資金の残高は、前第3四半期連結会計期間末に比べ1億81百万円増加の59億33百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は5億45百万円となり、前年同四半期の11億62百万円の収入に対し6億16百万円収入の減少となりました。これは、売上債権の増減額が17億42百万円増加しましたが、たな卸資産の増減額が14億32百万円減少したこと、仕入債務の増減額が10億91百万円減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は24億35百万円となり、前年同四半期の14億91百万円の支出に対し9億43百万円の支出の増加となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出が10億64百万円増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による収入は3億65百万円となり、前年同四半期の6億5百万円の支出に対し9億71百万円の収入の増加となりました。これは主として長期借入れによる収入が10億5百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年11月9日公表の連結業績予想を修正いたしました。具体的内容につきましては、本日平成25年2月8日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,807	5,630
受取手形及び売掛金	9,039	8,400
商品及び製品	1,173	1,603
仕掛品	701	886
原材料及び貯蔵品	2,916	3,845
その他	1,600	2,044
貸倒引当金	△13	△13
流動資産合計	23,225	22,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,880	3,818
機械装置及び運搬具(純額)	2,513	2,598
土地	1,505	1,670
その他(純額)	2,862	3,958
有形固定資産合計	10,762	12,046
無形固定資産	815	630
投資その他の資産	4,098	4,825
固定資産合計	15,676	17,502
資産合計	38,901	39,900
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,831	6,056
短期借入金	2,256	2,991
未払法人税等	150	202
賞与引当金	471	274
製品保証引当金	181	201
事業構造改善引当金	95	—
その他	2,031	2,054
流動負債合計	12,017	11,780
固定負債		
長期借入金	5,130	5,502
退職給付引当金	585	385
資産除去債務	67	67
その他	2,636	2,644
固定負債合計	8,420	8,600
負債合計	20,437	20,380

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	13,215	14,192
自己株式	△578	△578
株主資本合計	18,349	19,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,262	1,528
為替換算調整勘定	△1,736	△1,862
その他の包括利益累計額合計	△474	△333
少数株主持分	588	526
純資産合計	18,463	19,519
負債純資産合計	38,901	39,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	34,763	35,343
売上原価	29,767	29,998
売上総利益	4,995	5,344
販売費及び一般管理費	3,745	3,803
営業利益	1,250	1,540
営業外収益		
受取利息	17	24
受取配当金	56	42
為替差益	—	320
不動産賃貸料	19	19
その他	56	83
営業外収益合計	149	490
営業外費用		
支払利息	103	103
為替差損	421	—
その他	21	63
営業外費用合計	546	166
経常利益	853	1,864
特別利益		
固定資産売却益	3	46
補助金収入	29	—
その他	—	0
特別利益合計	32	47
特別損失		
固定資産除売却損	19	23
投資有価証券評価損	0	—
製品保証引当金繰入額	—	79
その他	—	25
特別損失合計	20	128
税金等調整前四半期純利益	865	1,784
法人税、住民税及び事業税	232	548
法人税等調整額	△25	△48
法人税等合計	207	499
少数株主損益調整前四半期純利益	658	1,284
少数株主利益	20	1
四半期純利益	637	1,283

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	658	1,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△149	265
為替換算調整勘定	△400	△119
その他の包括利益合計	△549	146
四半期包括利益	108	1,430
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111	1,423
少数株主に係る四半期包括利益	△3	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	865	1,784
減価償却費	1,454	1,117
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△19	△3
受取利息及び受取配当金	△74	△67
支払利息	103	103
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△46
固定資産除却損	18	23
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△158	△198
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△31	19
売上債権の増減額 (△は増加)	△930	812
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△114	△1,547
仕入債務の増減額 (△は減少)	203	△887
長期未払金の増減額 (△は減少)	△93	△35
その他	225	△33
小計	1,447	1,040
利息及び配当金の受取額	80	66
利息の支払額	△85	△73
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△279	△487
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,162	545
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,508	△2,572
有形固定資産の売却による収入	724	381
無形固定資産の取得による支出	△23	△32
関係会社株式の取得による支出	—	△269
その他	△685	57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,491	△2,435
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	405
短期借入金の返済による支出	—	△150
長期借入れによる収入	1,500	2,505
長期借入金の返済による支出	△1,357	△1,663
配当金の支払額	△296	△305
その他	△452	△424
財務活動によるキャッシュ・フロー	△605	365
現金及び現金同等物に係る換算差額	43	△229
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△891	△1,753
現金及び現金同等物の期首残高	6,643	7,686
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,752	5,933

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	14,985	6,149	9,863	3,687	77	34,763	—	34,763
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,429	39	930	28	38	4,467	△4,467	—
計	18,415	6,189	10,793	3,716	115	39,231	△4,467	34,763
セグメント利益 又は損失(△)	916	△451	704	72	9	1,250	△0	1,250

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去△0百万円でありま
す。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	12,382	6,637	11,741	4,528	53	35,343	—	35,343
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,640	39	1,580	25	67	5,352	△5,352	—
計	16,023	6,677	13,321	4,553	120	40,696	△5,352	35,343
セグメント利益 又は損失(△)	475	△483	1,313	316	34	1,657	△116	1,540

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△116百万円は、セグメント間取引消去△116百万円でありま
す。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(7) 重要な後発事象
該当事項はありません。